

平成 28 年度長久手市地域福祉計画 事業評価シート（抜粋）

【事業評価】

◎	計画どおり実施されている
○	概ね計画どおりだが、一部未実施
△	大幅に計画から遅れている
×	未実施

【事業方針】

継続	現行どおり、事業を継続する
充実	事業の充実、強化を図る
改善	事業の見直し、改善を図る
縮小	事業規模を縮小する
廃止	事業を廃止する

基本 目標	ページ 基本施策	事業名	事業概要	担当課	H28 年度 事業評価	進捗状況・評価 (評価の根拠となる数値等を、 なるべく具体的に記入。)	事業方針	今後の方針 (充実、改善の方策等、 具体的な内容を記入。)
1	P22 基本施策 (2)	【新規】 支え合いマップ の作成	実際に地域に住む人が、地域に困っている 人がいるのか、どのような人のつながりや 支え合いがあるのかを再確認し、地域の見 守り体制の充実を図ります。	福祉施策課	○	平成 28 年度は市内 6 地区で支え合い マップづくりを行い、地域の住民が地 域の課題を共有し、課題解決に向けた 取組を継続していますが、新しい地域 での支え合いマップづくりが開催で きていません。	改善	支え合いマップづくりの実施箇所の拡 大を図るため、職員の知識と技術の向 上を図るため、インストラクター研修 等を実施するとともに、地域のリーダ ーとなる人を養成していきます。
	P23 基本施策 (2)	【新規】 野菜配布事業	農楽校事業で収穫した野菜を一人暮らし 高齢者家庭へ配布することで、見守りを行 います。	みどりの推進課	×	収穫物はあるが、配布する手段、配布 先の情報が無く、実施に至ってない。	改善	支え合いマップ、サロン活動、社会福 祉協議会と連携し、収穫物の利用方法 を検討する。
	P25 基本施策 (3)	女性消防団員高 齢者宅防火診断	一人暮らしの高齢者宅を訪問して火災予 防を呼びかけ、家庭内の防火診断を実施す ることで、安否の確認などを行います。	消防本部 総務課	×	対象者数が増え、現在の女性団員数で 訪問していくのは、不可能であるた め、運用の見直しを行っている。	改善	訪問対象者や予防啓発内容等も含め運 用の見直しを行い、効率的且つ効果的 な防火点検が実施できるよう改善を図 る。
2	P26 基本施策 (4)	【新規】 集会所などの既 存施設を拠点と した孤立死防止 対策事業	地域共生ステーション、集会所などに地域 住民が交代で常駐し、地域のコミュニケー ションの場を提供します。いずれは、一人 暮らし高齢者の見守りやごみ出しなどの 軽作業を手伝う活動として広げていきま す。	たつせが ある課	△	地域共生ステーションにおいては、ス タッフが常駐し、いつでもだれもが気 軽に立ち寄れるコミュニケーション の場を提供していますが、現在のとこ ろ一人暮らし高齢者の見守りやごみ 出しなどの軽作業を手伝う活動は展 開できていません。ただし、一人暮ら し高齢者の見守りについては長寿課 が実施している安否確認として緊急 通報システム事業や食の自立支援事 業、ごみ出しについてはワンコインサ ービス等既存の事業で対応ができて います。	改善	集会所については、地域で管理してお り、地域で運用方法が様々であるため 本計画期間の活動拠点としては困難で あるため取りやめとし、各小学校区に 整備する地域共生ステーションが拠点 となるよう順次整備していきます。な お、活動については、当面は、一人暮 らし高齢者の見守りやごみ出しは長寿 課で実施しているワンコインサービ ス等既存事業で孤立死防止を図ってき ます。

基本 目標	ページ 基本施策	事業名	事業概要	担当課	H28 年度 事業評価	進捗状況・評価 (評価の根拠となる数値等を、 なるべく具体的に記入。)	事業方針	今後の方針 (充実、改善の方策等、 具体的な内容を記入。)
2	P28 基本施策 (4)	【新規】 徘徊高齢者捜索 模擬訓練	自治会、地域団体などの協力を得て、徘徊 高齢者の捜索訓練を実施します。	長寿課	×	平成 26、27 年度と行政主導で市民や 事業者の協力を得て訓練を実施して きたが、認知症を地域全体で見守ると いう意識を市民や事業者に高めても らうために、市民や事業者が主体とな った訓練を働きかけていくという方 針で進めることとし、必ずしも訓練の 実施という結果にこだわらず、地域の 認知症理解を深めていくプロセスを 重視することとした。	改善	行政が訓練を主導するのではなく、市 民や事業者が主体的に訓練を実施して いけるよう、捜索訓練の背景にある社 会の要請等をしっかり伝え、認知症対 策への意識を高めつつ、訓練実施への 協力を行うなどの支援を行います。
	P33 基本施策 (5)	精神保健福祉事 業 (こころの相 談)	精神障がい者及びその家族などからの相 談に応じ、医療機関の紹介や支援が必要 な者に対しては適切なサービスが受けら れるように支援します。	健康推進課	○	4 月に精神保健福祉士の雇用が確保 できなかった。	継続	継続的に精神保健福祉士の雇用がで きるようにし、適切な相談窓口につな げていけるように支援していく。
	P36 基本施策 (6)	【新規】 地域福祉に関し ての情報システ ムの活用	地域福祉の推進にむけた情報システムの 活用を図ります。	情報課	○	ホームページ作成システム上にお いて、アクセシビリティのチェック機 能があるが、コンテンツ作成の研修ま では行っていない。	継続	他市町等の状況を参考にしながら、 情報システムの活用を進めていきま す。
3	P42 基本施策 (8)	高齢者日常生活 用具給付金	寝たきりやひとり暮らし高齢者などを対 象に、介護保険のメニューにはない電磁調 理器の給付などを行います。	長寿課	○	H28. 12 月現在で、申請者数が 0 人。 事業の周知が不足していると考えら れる。	廃止	電磁調理器の使用は、火傷などのケガ や失火を防ぐために有効である。事業 の周知が進んでいる高齢者住宅改修事 業の対象に組み入れることで、ケアが 必要な方の安心安全な暮らしを確保す る。
	P42 基本施策 (8)	【新規】 グループホーム 運営支援	障がいのある方が、安心して生活できる環 境を整えるため、生活の場としてのグルー プホームの確保に努めます。認知症高齢者 グループホームとの連携も検討します。	福祉課	○	今年度新たにグループホームが 1 か 所開設したが、具体的な支援について は実施していない。また、高齢者グル ープホームとの連携について検討で きていない。	改善	今後さらにグループホーム建設の話し が挙がってきているため、ひとまず高 齢者グループホームとの連携は考えて いない。また、具体的な支援策につい て検討していく。
	P42 基本施策 (8)	【新規】 児童発達支援セ ンター設置 事業	障がいがある児童に対して、より充実した 療育を実施するとともに、保護者が集い、 情報交換などができる拠点となる施設を 整備します。	子育て 支援課	△	就学前児童への療育プログラムであ る児童発達支援を行う児童発達支援 センターを整備するため、療育支援体 制について検討を行っています。	継続	引き続き、切れ目のない療育支援体 制の構築を目指して、様々な専門分野 の方の意見を集約しています。